



東北大学

平成 24 年 5 月 14 日
東北大学白菊会
東北大学医学部
東北大学歯学部

「東北大学白菊会 鹿野記念奨学奨励賞」創設と授賞式開催のお知らせ

東北大学医学部内に事務局を置く献体篤志家団体の「東北大学白菊会^{*}」がこのたび、東北大学医学部医学科及び同歯学部内に在籍する優秀な学生を表彰する「東北大学白菊会鹿野記念奨学奨励賞」を創設し、初めての授賞式が下記のとおり開催されることになりました。

東北大学白菊会鹿野記念奨学奨励賞は、東北大学医学部及び歯学部における解剖学を初めとする教科等において優秀な成績を収め、将来医療人として活躍が期待できる学生に対して表彰を行う制度で、成願会員(亡くなられた会員)の方のご遺志により、当白菊会に遺贈された基金をもとに平成 23 年 1 月に創設されたものです。

初めての受賞者として、下記に掲げる学生が選ばれ、当白菊会第 35 回総会の中で執り行われる「平成 23 年度東北大学白菊会鹿野記念奨学賞授賞式」で受賞されます。

お二人の受賞者には、当白菊会から賞状と賞金・メダルが授与され、その後お二人の受賞者は受賞スピーチを行う予定です。

記

- 授賞式日時：平成 24 年 5 月 25 日（金）
午前 10 時から開催の東北大学白菊会第 35 回総会の中で執り行われます。
(午前 10 時 50 分頃を予定しています。)
- 場 所：長陵会館記念ホール（仙台市青葉区広瀬町 3-34）
- 受 賞 者：

東北大学医学部医学科 3 年 富山 史子（とみやま ふみこ）

授賞理由：

解剖学初めほかの教科において極めて優秀な成績を収めました。

真摯な態度で解剖学実習に臨み人間や生命に対する敬愛の念を抱かれている様子を窺い知る事ができ、将来医師として、一人の人間として社会に貢献できる人材となることが期待できます。

東北大学歯学部 3 年 森田 悠美（もりた ゆみ）

授賞理由：

解剖学初めほかの教科において極めて優秀な成績を収めました。

人体の肉眼的構造を理解するためしばしば深夜まで実習室に残り解剖を行うなど学習意欲が抜群で、真摯に取り組む姿勢が見られます。

解剖学実習前後にいつも黙祷を捧げ、ご遺体に対する尊厳やご遺族に対する感謝の気持ちを常に持ち続けており、極めて優秀な学習成績でもあることから将来立派な歯科医師となることは疑う余地はなく、社会に貢献できる人材となることが期待できます。

※東北大学白菊会

東北大学白菊会は、自らの発意で天寿を全うした後に、自己の遺体を東北大学医学部及び歯学部の解剖学の教育と研究に、無償で提供しようとする人々によって構成され、この篤志献体の理念と行為をひろく社会に浸透させ、医学・歯学教育の発展と充実を通じて、人類の福祉に貢献することを目的として昭和52年7月に設立されました。事務局は、東北大学医学部内に置かれています。

東北大学白菊会の活動

本白菊会の活動としましては、献体（*）入会等に関する相談及び入会者対応等の日常業務はもとより、総会の開催、会報「東北大学 しらぎく」の発行、大学側で主催される慰霊祭、納骨式、学生の解剖学実習ガイダンス等への参加、「献体の碑」への成願者芳名録奉納式の実施、篤志解剖全国連合会発行の機関紙の配付による献体の普及活動等献体関係全般に渡っており、また総会や会報等を通じ会員相互の親睦が図られています。

* 献体とは、医学・歯学の大学における解剖学の教育・研究に役立たせるため、自分の遺体を無条件・無報酬で提供することをいいます。

東北大学白菊会の現況

理事長 高崎 晞

現会員 1,624名（平成24年3月31日現在）

（お問い合わせ先）

東北大学白菊会事務局

熊谷 信一（くまがい しんいち）

電話番号： 022-717-8023

Eメール： nob-kuma@bureau.tohoku.ac.jp